



令和3年8月1日発行
第63号

ながわまち 議会だより

■発行／長野県小県郡長和町議会 ■編集／広報常任委員会

★夏：仏岩と県宝「ほうきょういんとう宝篋印塔」(大門)★
(5ページに写真説明を掲載)

○長和町議会令和3年6月定例会

◇議会懇談会	2
◇町長提案理由の説明	4
◇常任委員会審査報告	5
◇審議結果	7
◇一般質問	9
◇広域連合議会／組合議会報告	14
◇議会だよりモニター／議会概説	15
◇長和町「あの人を訪ねて」	16



森田議長、牛山観光協会長

長和町観光協会 と議会の懇談会 を開催しました。

新型コロナウイルス感染症は、長和町の観光関連業種に大きな影響を及ぼしており、さらなる対応が求められている

5月14日(金)に役場議場において、「信州・長和町観光協会と議会との懇談会」を開催しました。観光協会から牛山会長以下9名が、議会から6名が出席、それぞれ現状と課題等を説明し意見交換をしました。

議会 観光協会と町の組織上の関係は、**観光協会** 観光協会は任意団体であり、町は特別会員という立場になる。行政での担当部署は商工観光係が受け持つ。

議会 新型コロナウイルス感染症の影響について、美ヶ原等への観光客の入込状況等はどうか。

観光協会 昨年の今頃は、緊急事態宣言の後で、県から営業自粛を求められていた。今年はそのような状況ではないが、三密を避けな

ければならないので、宿泊業等については厳しい状況は続いている。中山道を歩くお客さんは増えているように感じているが、宿泊に繋がる状況ではない。

議会 長久保宿にも改修した家屋が2軒あり、観光客も増えている。関係機関と協力して大勢の皆さんに来ていただけるよう連携していきたい。

観光協会 長和町は美ヶ原の7割以上を占有しているのに知らない人が多い。長和町・松本市・上田市が全体で協力していかなければならない。

観光協会 観光協会の組織について社団法人化している町村もある。法人化については、なかなか話が進まない状況が続いてきた。観光協会の職員も若く、再度

検討しても良い時期に来ているのではないかと。

観光協会 観光協会の中には長和町の観光について考える部署がない。検討する組織や仕組みができるよう協力していきたい。

議会 コロナ禍が終息した後、長和町の観光業を盛り上げていくための方向性や

取り組みは。

観光協会 旅行の仕方が変化してきている。今まではイベントをメインに宣伝し誘客に繋がってきたが、今後は個人客を対象に、インターネット・SNS等を活用して、新しい生活様式に対応したプロモーションを検討していく。(抜粋)

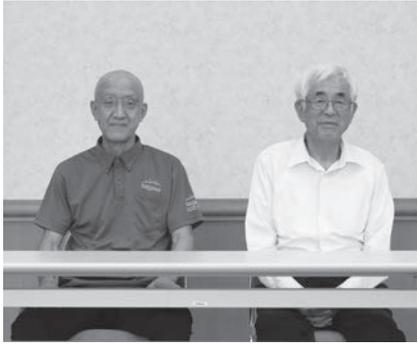
★信州・長和町観光協会★

信州・長和町観光協会は、長和町の観光・宿泊・飲食・農林業等に関わる事業者と町・振興公社等の特別会員で構成され、観光事業の健全な育成と地場産業の発展を目指して平成19年6月に設立。現在1115の事業者が参加しており、長久保・古町、和田、大門鷹山、姫木の4つの支部がある。

事務所を「マルメロの駅ながと」に置き、主に①観光地、観光ルート及び観光施設の紹介、②観光客の誘致及び案内、③観光資源の開発、保護並びに観光施設の整備・改善、④観光事業

に関する諸事業の開催及び協力や調査研究等の事業を行っている。

これまでに「ウイスキー&ビアキャンプ」や「美ヶ原トレイルランinながと」などを開催し、観光地域としてのブランドを確立するため、誘客宣伝事業に取り組みできている。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、「フォトジェニックツアー」や「長和ロゲイニング」等を行い、新たな観光振興事業に取り組むとともに、オンラインメディアを活用した情報発信を積極的に進めている。



森田議長、小宮山社協会長

長和町社会福祉協 議会と議会の懇談 会を開催しました。

さらなる高齢化社会の進行により、弱まりつつある地域で支え合う力を充実させることが急務である

長和町社会福祉協議会と議会の懇談会を、6月28日(月)に和田コミュニティセンターで開催しました。

社会福祉協議会より、小宮山会長、藤森事務局長と職員5名が、議会から議員全員が出席しました。

議会の現状と取り組み等を伝え、社会福祉協議会から事業内容とその課題について説明があり、意見交換を行いました。

社協 長和町は、高齢化率が40%を超え、お年寄りの方や体の不自由な方の色々な面においてお手伝いをしなければならぬ現実がある。「生活支え合い事業」が始まって10年を迎え、家事支援・子育て支援他様々な支援があるが、2015年から「なっちゃん便」の運行を始め6年目になる。歳

しい状況が続くが、地域の福祉の増進のために頑張っていきたい。

社協 議会議員の皆さんにも、支え合いサポート事業や「なっちゃん便」事業などに登録して頂き、地域の皆で支えていけるようになればと思う。また、老人クラブやいきいきサロンなどへも参加して頂きたい。

議会 老人クラブについては地域であまり話が出ない状況だと感じる。ボランティア等については、登録している議員もおり、機会が合えば参加したいと思う。

議会 予算や職員の待遇などの状況はどうか。休日出勤や残業などの対応は。
社協 行政と連絡を密にして事業を行っている。収入は社協会費と町からの補助金・負担金であり、職員の

人件費も補助金でまかなわれている。休日出勤等については代休を取る形で対応している。今年度は常務理事を置き、体制を強化している。

議会 生活支援体制整備事業の内容は。

社協 コーディネーターが地域へ出向いてお年寄りの相談や困りごとを聞き、福

祉係などに伝え支援していく内容となっている。

議会 生活福祉資金の貸付について、コロナ禍で増えていると聞くが、長和町の状況は。

社協 令和2年度は、小口資金31件450万円、総合資金21件1090万円、総合資金の延長3件150万円の貸付が3月までの状況である。(抜粋)

★長和町社会福祉協議会★

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき全ての都道府県・市町村に設置されている非営利の民間組織で、地域の福祉増進の中核としての役割を担っている。

社会福祉法人長和町社会福祉協議会は、和田コミュニティセンターに事務所があり、「長和町で支え合い、自分らしく安心して暮らし続けられる地域社会の実現を目指して」事業を推進している。

主な事業は、①支え合いサポート事業など、生活弱

者に対するボランティアと連携した生活支援、②「福祉の集い」の開催など、福祉に関する地域課題の把握と福祉教育及び啓発、③いきいきサロンの開催、生活助け合い資金制度の運営など安心安全な支え合いのまちづくり、④傾聴ボランティアの充実など、日常生活支援の推進、⑤身体障がい者福祉協会等福祉団体の自主的活動への支援、⑥地域福祉の推進に向けた人づくり・ボランティアの育成などがある。

6月議会

長和町議会6月定例会が、長和町役場議場に於いて6月1日(火)から15日(火)までの15日間の会期で開かれ、報告7件、承認14件、条例案3件、令和3年度一般会計補正予算案2件、契約案3件、陳情2件、意見書案1件について審議が行われました。

以下に、町長提案理由、予算の概要、審査内容の概要と審議結果等を報告します。

町長提案理由の説明

新型コロナウイルス感染症により打撃を受けた事業者等への経済的支援に努めます



これから梅雨や台風による豪雨が心配な時期を迎えます。一昨年の令和元年東日本台風による被災箇所完全復旧は未だ途上であり、例年以上に降雨状況を注意して参ります。

新型コロナウイルス感染症陽性者が続けて確認されました

昨年からの新型コロナウイルス感染症は流行の主体が変異株に移りつつ

あり、長和町でも5月13日より現在まで陽性者が

続けて確認されました。

町では対策本部会議を開催し、各関係機関と情報を共有し、対応に当たっております。

皆様方にはくれぐれも落ち着いた生活を送り、人権への配慮をお願いいたします。

ワクチン接種は概ね順調に進められています

また、ワクチン接種については、80歳以上の住民の方は4月19日から予約受付、5月10日から接種を始めることができました。電話がつながり難いなどのトラブルはありましたが、皆様のご協力により、概ね順調に進め

られております。7月末までには65歳以上の希望者約2300人への接種を終えるよう進めてまいります。

次期長和町長選挙へ5期目出馬を表明しました

長和町が発足して16年が経とうとしています。私は、長和町の初代町長として、1期目は「新しい町の融合」を主眼に、2期目は「輝く長和町の生活圏の基礎づくり」をテーマに、3期目は「町民の笑顔が行き交い、住んでよかったと実感できる生活圏の創造」を目指して町政を進めてきました。そして4期目は、8つの公約の下「大切な長和町の皆さまの笑顔を未来へ引く継ぐために」「長和町をもっともっと元気が出るよう」に全力で取り組んで参りました。現在は、令和元年東日

本台風による激甚災害や新型コロナウイルス感染症の対策などに取り組んでおり、また、長野県町村会長、全国町村会政務調査会経済農林委員会委員長に就いております。これまでの蓄積した経験を活かし、昨今の急激な気象変動や新型コロナウイルスに象徴される難難を乗り越えるため、切れ目のない町政を進めるべく、次期町長選挙に立候補する決意を固めたことをご報告します。

新型コロナウイルス関連の専決処分等による承認案14件

令和2年度長和町一般会計補正予算は、ワクチン接種事業、緊急経済対策事業等の清算による補正等で、一般会計全体では450万6千円の補正増となり、補正後の予算総額は8億9800万円になります。(抜粋)

社会文教常任委員会審査報告

社会文教常任委員会

委員長／羽田 公夫
副委員長／田福 光規
委員／佐藤 恵一
宮沢 清治
小川 純夫

社会文教常任委員会が6月8日(火)に開催され、令和3年度一般会計補正予算案、施設設置の条例案などについて審査が行われました。



羽田 公夫 委員長

令和3年度長和町一般会計補正予算(第3号)について

教育課

体育施設費の和田B&G海洋センタープールの維持管理費106万4千円を、委託料から会計年度任用職員人件費に。

問 会計年度職員に移した経緯は。

答 警備会社への通常委託では費用が多額になること、また、指定管理委託について振興公社と調整したものの受入れは難しい旨回答を受けたため。

問 共立メンテナンスとの包括業務委託での検討は。

答 包括業務委託も検討する中で、プール管理で直接雇用している方に共立メンテナンスに移行していただくこと

が必要となったが、これまで従事していた方々が高齢化等の事情により全員退職を希望されたため、新規に会計年度任用職員として募集することとした。

問 コロナ禍においてプールの運営方針は。

答 基本的な対策を徹底して営業していく。



長和町和田B&G海洋センタープール

長和町黒耀石鉱山展示施設設置条例の制定について

星箕峠黒耀石原産地遺跡の1号採掘址を公開する施設として7月に開館する、長和町黒耀石鉱山展示施設「星くそ館」を設置するための条例。

問 防犯カメラ等の設置及び管理体制はどうなっているか。

答 施設管理を行う職員を配置し、来館者がいる場合は1時間に1回程度を目安に巡視を行う計画である。また、館内には防犯カメラを設置しており、映像は黒耀石体験ミュージアムで常に確認できる状態となる。

問 入館料が無料となっているが、その理由は。

答 黒耀石体験ミュージアムから星くそ館までは片道30分程度の軽い登山となるが、より多くの方に見て頂きたいこと。また、営利目的

としない補助金制度を用いて建設したこと。

入館料徴収のためには施設側に常駐の職員配置が必要となり、施設も拡張しなければならなかったためその費用負担が大きくなると判断したことによる。

(抜粋)

★表紙写真の説明★

〈夏・仏岩と県宝「宝篋印塔」(大門)〉



この「宝篋印塔」は、大門川と本沢川に挟まれた急峻な尾根上にある仏岩と呼ばれる岩の上に建っています。

鎌倉時代末の銘が刻まれ、長野県下では年代が判る最古の優れた石造宝篋印塔として、昭和34年に県宝に指定されました。また、仏岩一帯は歴史的に特色ある自然環境を守るため環境保全地域に指定されています。

国道152号線の仏岩入口に数台の駐車スペースがあり、標識脇から細い山道をゆっくりに30分ほど登ると岩の麓に出ます。岩を左手に回り込み、鉄鎖と鉄梯子を登ると蓼科山や美ヶ原の雄大な展望が開けます。



黒耀石鉱山展示施設「星くそ館」内部

総務経済常任委員会審査報告



渡辺久人 委員長

総務経済常任委員会

委員長／渡辺 久人
副委員長／柳澤 貞司
委員／伊藤 栄雄
森田 公明

総務経済常任委員会が6月9日(水)に開催され、条例の一部改正案、令和3年度一般会計補正予算案、陳情などについて審査が行われました。

長和町職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について

任命権者の面前での署名を廃止する

これまで、新たに職員となった者は任命権者(町長等の面前において署名・宣誓を行っていたが、「面前での署名」を廃止し、「提出」に

長和町手数料条例の一部を改正する条例の制定について

個人番号カードの再交付手数料の規定を削除

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の改正により、地方公共団体情報システム機構が個人番号カードの発行に係る手数料を徴収することができると規定されたことに伴う改正。

個人番号カードの発行・再発行の申請手続きに変更はあるか。

申請手続きに変更はない。

令和3年度長和町一般会計補正予算(第3号)について

既定の予算総額に671万3千円を追加し
予算総額は62億6835万8千円に

総務課

衆議院議員選挙費の

備品購入費472万2千円、内262万5千円は国庫支出金。

購入する備品の詳細は。

国民審査の開票時に使用する分類機で、投票用紙を自動で読み取り、仕分けと票数の計測をする機械。

防災対策費の自主防

災組織補助金49万9千円の内容は。

四泊自主防災組織の発電機および投光器の購入に対する補助。財源は大門財産区繰入金で充当する。

産業振興課

林道事業一般経費の林道管理委託料218万9千円について。

作業道はどの地区にもある。今回の事業は大門財産区から全額を繰入れて実施とのことだが、財産区からの繰入ができないような地域では台風の爪痕を改良・改修できない。公平の観点から言えばどうなのか。

確かに地区の財産区のある方によって対応が変わってくる。林道であれば災害対応や補



林道災害復旧工事(本沢線)

助等によって改修・復旧できるが、作業道ではない。地区からの要望等でも、作業道の改修・復旧に力を貸してほしいという要望もいただいております。町として対応していきたいが、財源等の問題がある。町の財源や事情をよく鑑みながら、公平の観点からも適正にいくような形で検討をしなければいけないと思う。

(抜粋)

6月定例会に上程された議案等の審議結果

令和3年長和町議会第2回定例会において審議された議案は、「最低制限価格の設定に関する陳情」が賛成少数で不採択に、その他の議案はすべて全員賛成で、承認・可決・採択されました。以下に、審議された議案とその主な内容を掲載します。

◇報告（7件）

- ・例月出納検査結果報告
- ・令和2年度長和町土地開発公社事業会計決算について
 - ★令和2年度は、立岩落合住宅団地1期は3区画を販売して売却、2期は最小区画1区画が残る。残区画については、隣接地を購入して宅地の形状及び面積を現在より大きくして販売する計画である。
 - また、細尾団地は3区画が残る。
- ・令和2年度長和町一般会計繰越明許費について
 - ★主な繰越は、保健衛生費2,774万9千円＝国の3次補正による新型コロナウイルスワクチン接種に係る事業、小学校費7,314万円＝国の3次補正による長門小学校改修事業、完了は10月頃、社会教育費3億6,843万4千円＝地域共生社会実現のためのコミュニティ施設整備事業、完了は令和4年2月、災害復旧費9億7,041万9千円＝台風19号による災害復旧工事の集中により資材の入手が困難であるため、等。
- ・令和2年度長和町一般会計事故繰越しについて
 - ★令和元年度から令和2年度への繰越明許費により予算を繰越した災害復旧費について、災害復旧工事の集中により資材入手が困難な状況であったことから、2年度内に完了することができないため支出未済額1億1,261万5千円を令和3年度へ繰り越す。
- ・損害賠償に係る専決処分の報告について（3件）
 - ★①、町が業務委託したトラックがスリップしガードレールを破損 ②、公用車で駐車場の車に接触しドア部を破損 ③、駐車場の車止め用の固定ピンに車の下部が接触し破損 損害賠償額は、計536,960円

◇承認（14件）

- ・専決処分した長和町税条例の一部を改正する条例の承認について
- ・専決処分した長和町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の承認について
 - ★地方税法の一部改正に合わせ、町税条例の一部、及び、固定資産評価審査委員会に係る条例を改正。
- ・専決処分した長和町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の承認について
- ・専決処分した長和町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の承認について
- ・専決処分した介護保険法に基づく指定居宅介護支援等の事業の従業者及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の承認について
- ・専決処分した長和町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の承認について
 - ★「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令」等の公布に伴い、関係条例の改正を行う。
- ・専決処分した令和2年度長和町一般会計補正予算（第10号）について
 - ★一般会計全体で450万6千円増額し、予算総額は82億9,800万円になる。歳入では、町税、地方交付税、国及び県からの負担金・補助金の確定等に伴う補正。歳出は3月定例会の第9号補正後に変動をきたしたものに係るものである。なお、予備費が8,462万6千円増の1億552万6千円となるのは、令和元年度繰越並びに令和2年度の災害復旧事業について、財源となる国庫補助金等の入金が間に合わず、基金から一時立替で補正し、令和3年度事業の完了に伴う国庫補助金等の入金で再度基金へ積み立てるもの。
- ・専決処分した令和2年度長和町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第5号）について
- ・専決処分した令和2年度長和町国民健康保険歯科診療所事業特別会計補正予算（第1号）について

- ・専決処分した令和2年度長和町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)について
- ・専決処分した令和2年度長和町介護保険特別会計補正予算(第4号)について
 - ★保険税や保険料、補助金の確定と、各種事務事業の精算に伴う補正。
- ・専決処分した令和3年度長和町一般会計補正予算(第1号)について
 - ★やすらぎの湯の配管等設備改修工事に係る補正で、改修工事費3,500万円、設計監理委託で400万円を増額、財源は過疎対策事業債3,900万円を充てる。
- ・専決処分した令和3年度長和町一般会計補正予算(第2号)について
 - ★1億964万5千円を追加し、総額を62億6,164万5千円とする。歳入は、「新型コロナウイルス感染症対応」の地方創生臨時交付金(国庫支出金)1億964万5千円の増額。歳出は、在宅福祉費で高齢者の生活見守りのための訪問委託42万9千円の増、衛生費で依田窪病院附属和田診療所電子カルテ導入事業に1,496万円の増、商工費でみんなで応援!子育て応援!長和の里地域いきいき券配布事業で7,150万円の増、観光協会誘客事業補助金として2,200万円の増額補正などである。
- ・財産(物品)取得の専決処分について(議場音声設備)
 - ★長年の使用により不具合の出ていた長和町役場議場の音声設備の更新。契約金額792万円。

◇ 条例案(3件) … 常任委員会審査報告

- ・長和町黒耀石鉱山展示施設設置条例の制定について
- ・長和町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・長和町手数料条例の一部を改正する条例の制定について

◇ 補正予算案(2件)

- ・令和3年度長和町一般会計補正予算(第3号)について … 常任委員会審査報告
 - ★派遣職員の旅費・駐車場使用料73万2千円を減額しアパートの光熱水費を30万円増額、選挙費で投票用紙自動分類機購入費用472万7千円の増、社会教育費で施設整備が完了する「星くそ館」の開館に合せた記念番組の制作費を110万円の増額補正など。
- ・令和3年度長和町一般会計補正予算(第4号)について
 - ★定例会最終日に追加提案された補正予算で、既定の予算に460万円を追加し、予算総額を62億7,295万8千円とする。国庫補助金を財源とする、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業460万円を追加。

◇ 契約案(3件)

- ・財産の取得について(除雪機械)
 - ★ホイールローダ購入契約1,111万円。長久保大石団地から四泊、入大門地区にかけて除雪する機械。
- ・財産の取得について(除雪機械)
 - ★ホイールローダ購入契約1,254万円。立岩・古町地区の主要幹線を除雪する機械。
- ・財産の取得について(トラクター)
 - ★トラクター購入契約606万2千円。合併特例交付金を活用して購入するもので、学者村別荘地において、夏場は法面の草刈り、冬場は除雪作業にあたるもの。

◇ 陳情(2件)

- ・最低制限価格の設定に関する陳情(3月定例会からの継続審査/不採択)
 - ★建築物の設計・工事管理業務等を入札により発注する場合に90%以上の最低制限価格の設定を求めるもの。再審査の結果、陳情の趣旨に明確な説明がなされなかったこと、長和町での入札には該当しないことから、不採択となった。
- ・新型コロナ禍による米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策を求める陳情
 - ★新型コロナウイルス感染症の拡大による需要の消失から、米の流通在庫の増大、米価下落が危惧される。農業者の経営と地域経済を守るため、政府による米の緊急買い入れと外国産米の輸入数量調整の実施を求めるもの。

◇ 意見書案(1件)

- ・新型コロナ禍による米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策を求める意見書
 - ★採択された陳情を、内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣宛に、意見書として提出する。

- 一般質問は、町が行うすべての事務や事業に関して、議員の日常の活動や調査・研究、町民の声などを基に、町長や教育長に対し町政の方針を質す重要な活動です。
- 議員の質問時間は、答弁を含め60分以内です。
- 「議会だより」では、誌面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しています。

1, 佐藤 恵一 議員 …………… P.10

- (1) 長和町の財政と施策 過疎法継続の件、財政調整基金残高等について
- (2) ブランシュたかやまスキー場公設民営化について
- (3) 町内の直売所等を核とした農業振興施策等について

2, 宮沢 清治 議員 …………… P.11

- (1) 行政手続の「脱はんこ」に向けた取組について
- (2) 長和町振興公社の事業展開について

3, 田福 光規 議員 …………… P.12

- (1) 長和町での新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の実施について
- (2) 国保依田窪病院について

4, 渡辺 久人 議員 …………… P.13

- (1) 羽田町長の進退と財政の健全運営について
- (2) 消防団出動報酬(処遇改善)等について
- (3) 改正災害対策基本法について町の対応は

質一般

4人の議員が 町政を問う

6月定例会では、6月4日(金)に一般質問が行われ、4人の議員が町の課題について質しました。



佐藤 恵一
議員

基金が連続して減少している要因は 要因は一概には明確にしづらい

問 第5次過疎法が施行された。財政措置の過疎対策事業債は、子育て支援事業、地域いきいき券負担金、給食費無償化事業などに活用されてきたが、ソフト面の事業債を積み増し等により充実させ、町民の福祉向上のため積極的に活用する考えはあるか。少子化で対象人数は減少している。一人当たりの金額の上乗せは可能ではないか。

されているが、連続して減少している要因、及び今後の対応策は。

答 町長 一般財源の多くを占める地方交付税が減少している中で、一般財源だけが財源というのが基金の取崩しの要因になっているが

一概にどれが要因か明確にしづらい。住民に密接した支出に対しても基金は充当されており大変厳しい財政運営が続くが、事業の見直しや事業費の減額に努め、引き続き持続可能な行財政運営を目指したい。

としている。

問 スキー場あり方検討委員会は傍聴や議事録により町民へ公開されるべきではないか。

答 産業振興課長 委員会については、原則公開と考えている。しかし、委員会において非公開とした内容であるとき、個人情報に関する場合等は非公開または一部非公開としたい。検討内容は広報紙等で知らせる。

問 新会社設立にあたり、町民や町内団体からの資本金出資について関心を持つ方がいるが、進捗状況は。

答 産業振興課長 スキー場のファンや地元住民の皆様にも個人株主として参画していただくことを検討している。



ブランシュたかやまスキー場

今後の投資計画は未だ不確定なのか 専門部会で具体的な提案を行う

問 ブランシュたかやまスキー場経営戦略では、10年間で索道建設改良費及び修繕費等で約16億かかると示されている。スキー場経営の公設民営化に伴い今後の費用についても計画が策定されていると考えるが、今もって「新会社」の今後の投資計画額は不確定なのか。

答 企画財政課長 毎年度ほぼ同じ発行限度額が定められる。現在子育て世帯に向けて支援している事業を軸に活用していて、そこで限度額に達することが多い。

問 長和町財政推計によると令和7年度末には財政調整基金残高がほぼゼロと推計

されているが、連続して減少している要因、及び今後の対応策は。

今後、あり方検討委員会専門部会で投資計画を策定し金額を明らかにするの。

答 産業振興課長 スキー場のファンや地元住民の皆様にも個人株主として参画していただくことを検討している。

問 スキー場の公設民営化に際して、観光と再生可能エネルギーを結びつけた構想はないのか。



宮沢 清治
議員

行政文書の押印廃止、早急に実施を 令和3年度中には例規を改正する

問 押印廃止について議論してきた経緯は。

答 総務課長 説明会やセミナーに参加した。現在、押印を求める意味、趣旨の合理性、代替手段など押印見直し基準方針の作成や例規集の洗い出し中である。

問 法律や条例、規則によって押印が義務付けられている行政手続き文書の数と、押印廃止できる可能性がある文書の数は。

答 総務課長 戸籍法に関する78届出書がある。町の例規に押印規定があるものは791件中31件、様式中に印があるものが210件あるが、その殆どが廃止可能と考えている。

問 押印廃止後に手続きの信頼確保の方法は。

答 総務課長 身分証明書の提示による本人確認の実施や、ID・パスワードによる認証を経たオンライン対応、利用アドレス登録を行

ったeメールの利用等の電子申請を考えているが、電子署名やマイナンバーカードによる本人確認なども想定している。

姫木平キャンプ場開設の目的と背景は

スキー場事業不振からの脱却の一手

問 姫木平キャンプ場が今年4月に開業したが、その目的と背景は。

答 町長 スキー場事業の不振からの脱却の一手、グリーン期の収入源、労働力の平準化を狙う。また、大門財産区と地元自治会から、キャンプ場再開発についての要望、及び事業運営を振興公社で担ってもらいたいとの要望を受けた。

問 誘因となる魅力づけとし

ての売りは。 **答** 町長 白樺林の中にテントの張れる数少ないキャンプ場で、手つかずの自然が残るロケーションが最大の魅力であり、夜は満点の星空が広がる。また、旧石器から縄文時代の遺跡が眠る遺跡群でもあるので、数千年を遡って時代を身近に感じることができる。

問 事業計画(収支計画)は。 **答** 産業振興課長 補助事業



姫木平キャンプ場

等で管理棟設置や浄化槽設置等を計画、また、元気づくり支援金で遊歩道修繕等の周辺整備を実施する。

答 収支計画は令和3年度の売上を1230万円、利益を約140万円、5年後には売上2300万円、利益を560万円と見込む。

問 開設から現在までの利用状況は。

答 産業振興課長 令和3年4月24日～5月23日までの実績で、首都圏・中京圏を中心に県外利用客267組、県内利用客は53組、合計で320組840人。

問 八王子姫木平自然の家の譲渡について八王子市との交渉の進捗状況は。

答 町長 指定管理期間が令和4年3月31日で終了するので、八王子市と①移譲に伴う金銭の授受、②移譲後の経営、③移譲後の施設利用、を巡り協議を進めてきたが隔たりがある。新型コロナ禍の緊急事態宣言解除後に再交渉に臨みたい。

問 施設の必要性の見解は。 **答** 町長 町から振興公社に対し指定管理料や修繕費等は支出しないことを前提とした考えのもと、大型宿泊施設がこの管内で他にないこと、夏場の集客、冬期間のスキー場の団体を受け入れる施設として欠かせない施設である。(抜粋)



田福 光規
議員

65歳以上全員、7月中旬に接種できるか 全員が接種でき、追加も受け付ける

問 当町における医療従事者のワクチン接種状況は。

答 **こども・健康推進課長**
全員が2回の接種を終えている。

問 医療従事者のワクチン接種による副反応は。

答 **こども・健康推進課長**
痛み90・4%、倦怠感9・6%、頭痛7・2%、腫れ5・7%、発熱3%など。

問 当町の80歳以上の方は何人か。内4月28日までに予約された人数は。

答 **こども・健康推進課長**
959人である。最初の予約枠が500人で、枠を超えた方は第2クールに予約を入れた。

問 予約キャンセルはなかったか。また、キャンセルが発生した場合の対応は。

答 **こども・健康推進課長**

キャンセルは5月末で15件あり、80歳以上で第2クールの予約の方に接種した。今後のキャンセル分はワクチン接種に携わる医療・接種会場従事者に接種する。

問 ワクチンは5月下旬までに5箱届いたか。

答 **こども・健康推進課長**
予定通り5箱が届いた。

問 当町の65歳以上の方は何人か。全員が接種されると少し不足するのでは。

答 **こども・健康推進課長**
約2600人である。第2クールから1バイアルで6人分接種できる注射器になるので、65歳以上の方全員に接種できる。

問 65歳以上では、5月21日までに何人の方が予約され

たか。

答 **こども・健康推進課長**

予約者数は2274人、87・5%。追加の予約申込みにも対応する。

問 優先順位3「基礎疾患を有する者」の判定は。対象者は何人位か。

答 **こども・健康推進課長**
基礎疾患を有する方について特段の判定は考えていない。当町は500人程の見込みである。

問 64歳以下の「基礎疾患を有する者」をどのように優先的な接種予約を行うか。

答 **こども・健康推進課長**
接種券の送付文書に、該当する基礎疾患の内容を記載し、予約の開始を1週間程度前倒して受け付ける。

問 優先順位3「高齢者施設

等の従事者・60〜64歳の方は何人か。

答 **こども・健康推進課長**

60〜64歳の方は約500名で、高齢者施設の従事者は現在調査中である。

問 「高齢者施設等」であり、山の子学園関連施設の従事者も対象となるか。

答 **こども・健康推進課長**
一般の方のワクチン接種の中で、早い段階での枠をと

る予定である。

問 優先順位4の対象者（16歳以上60歳未満の方）は、何人か。

答 **こども・健康推進課長**
約1800人と見込む。

問 優先順位3・4の方の接種の実施予定は。

答 **こども・健康推進課長**
8月下旬頃から始めて、できるだけ早く終了したいと考えている。

問 64歳以下の方の予約の方法は。土・日・祭日などの接種も必要だと思うか。

答 **こども・健康推進課長**
コールセンターでの電話予約に加え、WEB予約を導入し、都合の良い日を選択できるようにする。土・日・祝日の接種も、実施したいと考えている。
(抜粋)



新型コロナワクチン接種会場



渡辺 久人
議員

公約の「健全な財政運営」は行えたか 将来を見据え持続可能な運営を目指す

問 過去4年間の財政調整基金の取り崩しは20億8000万円、借入金は34億4500万円、残高が61億5300万円、決して「健全な財政運営」とは言えない。

羽田町長が公約で掲げた「健全な財政運営」は行えたのか。

答 町長 財政の健全性に関する各指標（健全化判断比率「実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率」及び資金不足比率）はそれぞれ基準を下回っているので、健全な財政運営に取り組み始めたと考えている。しかし歳入においては、昨今の人口減少や高齢化、国の財政支援措置の終了などの要因から一般財源の確保が困難

な状況にあり、歳出においては、高齢化の進行に伴う社会保障関連経費の増加や公共施設などへの対応による財政需要の増加により依

然として大変厳しい財政運営が続いているので、引き続き将来を見据えた持続可能な財政運営を目指した取り組みを行いたい。

消防団員の減少要因と団員確保は

今の時代にあった消防団活動を検討する

問 消防団員の減少要因の大きな一つは訓練への参加である。特に、大会に向けたポンプ操法の練習は、団員自身ばかりでなく団員の家族にまで負担がおよび、全国的な問題となっている。

方について報告書を提出する予定であるが、町長の考えは。

国会では消防団の寄付金集めについても触れられ、廃止の意見も出されている。総務省では「消防団員の処遇等に関する検討会」において、夏までに訓練のあり

答 町長 昨年と今年は新型コロナウイルスの影響により中止となっているが、長和町消防団のポンプ操法大会並びにラップ吹奏大会は、毎年6月に行われている。大会前の約1か月間の練習を通じて、消防技術の向上、団員相互の絆を深め、結束力の向上に繋がっている。しか

しながら、指摘される問題点があることも把握しており、今後これらのあり方については、国からの報告書

等を踏まえ、消防団と協議を行い、今の時代にあった消防団活動を検討していきたい。

要支援者個別計画の作成状況は

専門家から協力を得て早期に作成したい

問 支援が必要な人の避難方法を具体的に決める「個別避難計画」の策定が努力義務とされ、長和町ではすでに取り組まれているはず

考えるが。

である。避難行動要支援者登録件数（人数）と、個別計画作成の進捗状況は。また個別計画を作成するのであれば、福祉施設に委嘱し介護支援専門員（ケアマネージャー）、加えて防災専門の防災士等で作成する方がより専門的な計画となると

答 総務課長 避難行動要支援者は5月1日現在、対象者618名のうち432名の方が登録されており、関係機関に名簿を提供している。また、内65名（災害時等に協力していただける方、地域支援者を登録している方）が作成済み。専門家の協力を得て、同意をいただける全ての方の個別避難計画を早期に作れるよう順次進めていく。（抜粋）

上田地域広域連合 議会報告

令和3年5月24日(月)、上田地域広域連合議会5月臨時議会が開催され、議案4件、報告1件について審議を行い、全議案が異議なく同意・可決されました。

議案第11号 上田地域広域連合副広域連合長の選任について

4月の村長選挙において再選された北村政夫青木村長を選任。

議案第12号 上田地域広域連合公平委員会委員の選任について

東御市から横関政史氏を選任。任期は4年。

議案第13号 上田中央消防署救助工作車(Ⅱ型)の購入について

平成12年購入で21年が経過して老朽化した救助工作車を更新整備し、安全性と救助能力の向上を図る。契約金額 1億5312万円。

議案第14号 川西消防署災害対応特殊救急自動車の購入について

平成23年購入で10年が経過して消耗した救急車を更新整備し、車両の安全性と機能の向上を図る。令和2年度に依田窪南部消防署に配備された高規格救急自動車とはほぼ同型。契約金額 3575万円。

資源循環型施設建設について

1, 環境影響評価は、最初の手続き書(4段階中の第1段階)である配慮書の作成を県と調整するとともに住民説明会を順次開催しているところである。その後、公告・縦覧を行い、令和3年9月完了予定。令和6年度前半であり、今後第2段階の方法書の手続きに併せて基本計画の作成に取りかかる。

また、上田地域広域連合全域を対象とした説明会が6月3日(木)に開催され、その中で、最終処分場の設置については、現在、事務

レベルで条件を整理しており、今後、資源循環型施設建設事業と並行して場所の選定等も含め検討していく。(報告:森田公明議長)

上田市長和町中学校組合議会報告

5月12日(水)に中学校組合議会臨時会が開催され、人事案の審議を行い、全員賛成で同意されました。

議案第3号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
上田市の峯村秀則教育長を委員に選任。(報告:田福光規 議員)

★ 語句解説 ★

問 「環境影響評価・配慮書」とは。

答 環境影響評価とは、大規模な開発事業を実施しようとする事業者が、住民や関係自治体などの意見を聴きながら、事業が環境に及ぼす影響について調査・予測・評価し、より環境に配慮した事業とするための制度。
配慮書は、その第一段階で、事業の位置・規模について複数案を設定し、既存資料により調査・予測・評価する作業をいう。

長和町議会議員の主な活動(4月～6月)

- 4/1 長和町職員辞令交付式
- 4 長和町消防団辞令交付式
- 9 議会運営委員会／広報常任委員会
- 16 国際交流事業打ち合わせ会議
- 21 広報常任委員会
- 26 (株)長和町振興公社取締役会
- 30 議会全員協議会
- 5/2 令和3年長和町成人式
- 10 上田広域連合議会代表者会
- 11 奨学金貸付運営委員会
- 12 上田市長和町中学校組合議会臨時会
- 13 長和町土地開発公社役員会
- 14 信州・長和町観光協会と議会との懇談会
- 20 議会運営委員会

令和3年5月上田地域広域連合議会臨時会

- 5/24 令和3年5月上田地域広域連合議会臨時会
- 25 長和町振興公社・スキー場あり方検討委員会
- 26 (株)長門牧場定時株主総会
- 6/1 長和町議会第2回定例会開会
- 4 一般質問
- 8 社会文教常任委員会
- 8 広報常任委員会／議会改革検討特別委員会
- 9 総務経済常任委員会
- 15 長和町議会第2回定例会閉会
- 23 議会全員協議会
- 23 黒耀石鉱山展示施設「星くそ館」視察
- 25 広報常任委員会
- 28 議会改革検討特別委員会
- 28 (株)長和町振興公社取締役会
- 30 長和町社会福祉協議会と議会との懇談会
- 30 地域おこし協力隊退任式

【議会だよりモニターの視点】(アンケートから抜粋)

- 議員の顔が載ること、誰がどんな質問をしているのかわかり、とてもよい。
- 文字だけでなく、数字があるところはグラフ化するなど見てわかるように。
- 全ての質問を同様の扱いにしては。

〈一般質問〉



〈予算審査〉

- 小見出しの横に直ぐ結論が書いてあり、わかりやすい。
- 予算決定までの流れ、議会の役割など図式で説明がほしい。
- 議員の主な活動も具体的に紹介しては。

- 説明の仕方は短い、写真も添えてあり、内容を理解しやすい。
- 囲み記事・写真付きで興味を惹いた。
- 基金の取崩の必要性について、議会の視点で解説してほしい。

〈予算の説明〉



〈議会懇談会〉

- タイトルに目が行き、何をやったかパツと見て判ってよい。
- 見出しに一番伝えたいことを書くべき。
- 町民とこれらの団体との関わり、その担っている役割などがわからない。

- 対談相手の写真があり、とてもよい。
- 見出しが大きく判りやすくなった。
- 誌面の関係があるが、ページをまたがないでほしい。

〈モニター制度〉



〈表紙〉

- 表紙の説明をなるべく近いところに載せてほしい。
- 写真を町民から募集したらどうか。
- 写真の説明・内容・文面の長さなど一口コメントのようでもよい。

森田議長への議会概説②

あと4ヶ月で現議員の4年の任期が終わります。改めて議会の役割と長和町議会の状況を知って下さい。

問 「町議会は何をする？」①

答 町長が1人に対し、議会の定数は10人です。それは、議会が町の諸課題に対し町民の様々な意見を集合して議論し決定することが求められ、多様な地区や階層、性別、年代等の意見を代表できる人が集まることが必要だからです。

問 「町議会は何をする？」②

答 町長や議員から提出された条例や予算・決算、財産の取得などの議案を審議し、可決するか否かを決定します。これを議決権といい、最も基本的で町の方向を決定する大切な権限です。

問 「町議会は何をする？」③

答 町長等に町の事務(仕事)に関する書類等を調べて報告させる、監査委員に監査を求め報告させる権限を持ち、町の運営状況を監視します。

問 「議会議員の報酬は？」

答 長和町議会の一般議員月額報酬は17万5千円です。全国の町村議会議員の平均は約21万4千円、長野県は約17万3千円です。県内最高は軽井沢町の26万1千円、最低は売木村の11万3千円。生坂村は今年から当選時56歳未満の議員報酬を30万円にしました。

問 「長和町議会議員の平均年齢は？」

答 長和町議会議員の平均年齢は71歳です。全国の町村議会議員の平均は64・7歳、長野県平均は66・4歳、県内で最も若い当選議員は27歳です。

問 「長和町議会議員の男女比は？」

答 長和町議会は全員男性。長野県の町村議会で女性議員がいない議会は全58町村中12町村、約21%です。

男女共同参画推進法の改正もあり、老若男女が集まる多様性のある議会が求められます。

長和町 あの人を訪ねて — 第9回 —



かんばら たかゆき
神原 孝幸 さん
(長久保8区)

略歴・活動

1972年広島県生まれ。IT系企業にてネットワーク・サーバーのエンジニアや講師等を経験。大手銀行、国立病院等のネットワーク設計、システム構築を行う。得意分野は、設計、構築、トラブルシューティング。IT系資格を複数取得 (CCNP、LPIC レベル2等)。

広報常任委員会が町民の皆さまを訪ねて、意見や活動をお聞きします。

問 どうして長和町に移住しようと思われたのですか？

答 移住する前のことですが、趣味でロードバイクに乗っており、イベントで長野県内の色々な場所にお邪魔させて頂いておりました。その頃、遊びのベース基地を購入しようと思い至り、3年ほどかけ北信、中信、東信の色々な物件を見せて頂きました。そして、当時住んでいた場所からのアクセスの良さから東信を拠

点とすることとし、各地の物件を見学させて頂く中で、長和町を知りました。(大門、和田、長久保の物件を見学させて頂きました)

問 長和町の印象は？

答 標高の高低があり、中信、北信へのアクセスも程よく、レジャーや観光の拠点としては、申し分ない場所との印象でした。

問 現在取り組んでいる事業や夢は何ですか？

答 2016年より長和

町へ住まわせて頂いており、現在は農業を営んでいます。

私は、元々農業とは無縁の生活を送ってまいりました。農業を意識したしたのは、皆様にも多大な影響を与えたと思えますが、東日本大震災でした。放射能の影響が日々取り沙汰される折、幼稚園を経営する友人から、「子供たちに出す給食にトレーサビリティが明確で、美味しい物を出してあげたい」と相談を受け



畑で作業する神原さん

ておりました。その言葉が忘れられず、長和町へ移住するとともに農業修行を始めました。今後も無理の無い範囲で、徐々にとなると思いますが、耕作地を増やして行きたいと思っております。

そして、長和町の豊富な水、綺麗な空気を吸収した美味しい野菜を都市圏へ出荷できるように生産効率と生産量を上げ、『地産都消』を目指して販売経路を確立すべく営業活動を続けています。

長和町議会議員から 町民の皆様へ

議会から町民の皆様へのお知らせや議員の考えなどを掲載しています。第63号は、**森田公明**議長です。

▼「議会だより」を最後まで読んで下さりありがとうございます。▼議長に就き1年半、町民の皆様は議会や町政の様子を知って関心を持って頂き、皆様の意見を町の政策に反映できるように議会活動・議

会改革に取り組んできましたが、コロナ禍が続く中、皆様との懇談会も開催できず、「町民とともに歩む議会」実現には至っていません。▼現在の議員任期は11月30日迄で、10月末頃には町長選挙と同時に議会議員選挙も行われる予定です。次号の「議会だより」が発行される時には、新たな時代を担う行動力溢れる議員が選出されているはず。▼多様な意見を取り入れ議論を尽くし町政の課題を解決する政策を決定することが議会の使命です。多様性のある活発な議会人を期待します。

ながわまち
議会だより
広報常任委員会
委員長 宮沢 清治
委員 羽田 公夫
渡辺 久人
田福 光規
佐藤 恵一
編集 森田 公明

■ 町政や議会、「議会だより」に関するご意見や感想をお寄せ下さい。

■ 長和町議会事務局 〒386-0603 長野県小県郡長和町古町 4247-1
電話：0268-75-2059 / FAX：0268-68-4139 / メール：gikai@town.nagawa.nagano.jp